

# 廣田縫工株式会社

## 熟年の技術が会社を支える



### 会社の概要

代表者 代表取締役社長 廣田千代

所在地 西脇市

事業内容 カーテン縫製業

各種オーダーカーテンの縫製加工

シェード類の組立、縫製加工

既製カーテン、インテリア製品縫製

カーテン販売業

従業員数 195名

男性 28名

女性 167名

## 高齢者雇用について人事担当者にインタビュー

### 高年齢者雇用についてはどのように考えていますか

多様化・複雑化していく製品の縫製作業は特殊な技術が求められます。若年の採用が少ないため、知識・経験を積んで来た熟練従業員が必要となります。

経験を積み重ねた高齢者の持つ技術、これが会社の最大の力となります。そして、その培われた技術が途切れることなく次の世代に引き継がれていくことが、これまた重要なことです。

当社では、熟年の技術を定年というルールに縛らせずに活かして行くことを第一に考えています。そして、高品質な製品を皆様にお届けするとともに、縫製技術同様、糸と糸を紡ぎ合わせるように地域社会との繋がりを大切にしていきたいと思っております。

### 高齢者雇用のために特に配慮していること

定年前後従業員への施策

#### ①技術・技能の伝承

能力が優れている方には役職に就いてもらい、技術底上げの指導役として活躍して頂きます。

#### ②能力開発

新製品の縫製において、熟年の技術と流行の習得をしてもらいます。



### ③人事労務

繁忙期・閑散期の差が激しいため、閑散期には短時間労働の導入をしています。

### ④安全衛生

1年に1回、インフルエンザの予防接種を会社負担で実施し、健康管理に気を配っています。また、縫製機器に照明を取り付ける試みを行っています。

### 困ったこと

技術、経験を培う土壌、継続雇用の整備は行っておりますが、残念なことに健康状態によっては、早期の退職を希望される方もいます。



### これから70歳雇用に取り組もうとしている企業へのアドバイスについて

縫製設備をさらに充実させて、高齢者の方の身体への負担を軽減していくとともに、技術と機械の調和、すなわち、手作業でなければならないものは、熟練高齢者が若い人に指導し、機械操作になると今度は高齢者が若者に教わるという風に、年齢の差を越えておたがいを尊重し合う、そんな職場環境を目指して行くことが大切だと考えています。

会社としては高齢者とは思わず、若年者と同じように気持ちを若く持つよう気をつけており、また、何事にも本人をあてにするようにしています。

### 活躍する高齢者へのインタビュー

- ・ T子さんは現在のお年は何歳ですか。

70歳です。

- ・ どのような仕事をされていますか。

カーテンの耳（両サイド）のところの縫製です。

- ・ いつ頃から今の仕事をしていますか。

昭和41年6月1日の入社日からです。

- ・ 若年者とのコミュニケーションはとれていますか。

教えたり、教えてもらったりでコミュニケーションはとれていると思います。



・いつ頃まで働きたいですか。

70歳で退職をしたいと思っていましたが、会社が技術を高く評価してくれているので仕事を続けています。ここまで私の技術を認めてくれる会社には感謝しています。

・この会社に入って良かったですか。

入社以来46年間勤務できていることが、良かったと言えます。